



徳成寺 寺にもかわら版 第171号 2021年3月



いつもありがとうございます。住職の大山です。

暗いニュースが多い中、明るいニュースは大坂なおみ選手の
全豪オープンテニス制覇でしょうか。四大大会という権威ある

トーナメント大会にこれで4度目の優勝になりました。ちなみに

私テニスは観戦が専門ですが、大坂選手のメンタル面での成長には

大変驚かされます。以前なら自分のミスや不運に見舞われると、すぐ

イライラして引きずったままズルズル崩れていましたが、今大会はそういう

シーンがほとんどありませんでした。うまくいかなかった後にこそ、起死回生の

サービスエースを叩きこんだのです。不運を嘆くよりも、自分に何ができるのか

次の一手に集中していたようでした。大坂選手に見習いたいものです。

*先号のかわら版プラスの裏面に、別の紙面を印刷するミスをしました。

取材や投稿でご協力下さった方、誠に申し訳ございませんでした。来月掲載致します。

-発行責任者-
住職
大山健児
坊守
大山ひとみ



大山超世の耳を澄ませば

お世話になっています、長男です。

引越してから1ヶ月が経過しました。在宅勤務の普及が声高に報じられる中、時代に逆行するように通勤生活が始まりました。朝バタバタしたり、道路の混雑にヤキモキする事がある一方で、生活にメリハリがつくようになって良かったと思います。在宅にしろ、通勤にしろ、それぞれに良いところと悪いところがあります。私たちは生きていく中で自身の境遇に良いところと悪いところがバランスよく存在するはずですが、気がつく悪いところばかりに目を向けてしまい、良い事を見失う事があります。コロナ禍の生活がもうすぐ1年経とうとしています。生活に不安が横たわったままの1年だったと思いますが、新年度が始まるこの機会に良いところに目を向けてみてください。写真は通勤途中に通りがかったご飯屋さんの前です。猫が3匹集まって何か相談しているようです。通勤でなかったらこういう景色は見られなかったかも知れません。

